

一 般 質 問 発 言 通 告 書

平成22年9月定例会

蒲郡市議会

| No. | 質 問 者 (質 問 日) | 要 旨 |
|-----|------------------------|--|
| 1 | 荘 田 博 己 (9月6日(月)) | <p>1 平成23年度に向けての蒲郡市の「要望」「陳情」活動について</p> <p>(1) 民主党政権に対して「要望」した内容と方法について</p> <p>ア 経緯と方法について</p> <p>イ 優先順位について</p> <p>ウ 要望数と内容について</p> <p>(2) 要望のうち</p> <p>ア 国道23号および247号バイパスの進捗に関する認識および具体的な要望内容について</p> <p>イ 病院事業に関する認識と要望内容について</p> |
| 2 | 日 恵 野 佳 代 (9月6日(月)) | <p>1 自転車で楽しくエコなまちづくりを 排気ガスを出さず、健康にもよい楽しい乗り物として、自転車が注目されています。特に電動アシスト自転車の販売台数は2輪バイクを追い抜きました。環境問題に取り組むまちづくりとして自転車の総合的な施策を求めます。</p> <p>(1) 環境対策として、自転車をどのように認識しているか、伺います。</p> <p>(2) 全国の観光地で自転車のレンタルが人気です。蒲郡でも観光協会が電動アシスト自転車を無料で貸し出しています。</p> <p>ア 利用実績について</p> <p>イ 駅構内への看板の設置など宣伝について</p> <p>ウ 貸し出し場所を竹島、各温泉地、ラグーナなどにもつくり、自転車の種類を増やすことについて</p> <p>エ サイクルマップの作り直し、がまポンのスタンプラリーと相乗効果を図ることについて</p> <p>(3) 自転車専用道の設置について</p> <p>(4) 子育て支援としての3人乗り自転車の利用状況とアンケートの実施、今後の取り組み</p> <p>(5) 蒲郡駅前広場の安全対策と駅東側の駐輪場建設について</p> |

| No. | 質問者 (質問日) | 要 旨 |
|-----|--------------|--|
| | | <p>2 いつまでも元気で暮らせる蒲郡へ「聞こえ」のサポートを 耳が聞こえにくい市民が補聴器と磁気ループを一緒に使うと、「聞こえ」がよくなると6月議会で取り上げました。年をとって耳が遠くなっても、本人が気がつかなくなったり、聞こえが悪くてもあきらめていることもあります。ある大学教授によれば「難聴を早く発見し、体調管理を行って進行を遅くする、適切な補聴器を使うことが大事。聞こえないままだと、会話が上手くできないため、生きる意欲を失い、閉じこもり、寝たきり、認知症、要介護になる可能性もある。「老人性難聴」は耳の血管の動脈硬化で、予防・進行停止・改善が可能」とのことです。</p> <p>「聞こえ」の実態の把握と、対策を求めます。</p> <p>(1) 高齢者の聞こえの実態の認識について</p> <p>(2) 介護予防のための生活機能評価に「聞こえ」の項目を追加し、地域包括支援センターからも家族の理解を図るとともに適切な受診を促すことについて</p> <p>(3) 老人クラブなど、お年寄りが集まる機会に「聞こえ」の大切さを周知することについて</p> <p>(4) 介護保険の認定調査には「聞こえ」の設問があります。介護サービスに反映させることについて</p> <p>(5) 後期高齢者の健診に聴力検査を追加することについて</p> <p>(6) 介護保険計画の見直しのために、実態調査を行う予定になっています。「聞こえ」の設問を設け、次期の介護保険計画に取り入れていくべきではないでしょうか。</p> <p>(7) 東京都台東区では年1回、耳の健康相談を行っています。また岡崎では医師会の公衆衛生センターが補聴器相談室を実施しています。蒲郡市でも「聞こえ」の相談体制をつくるべきではないでしょうか。</p> <p>3 住宅リフォーム助成事業について</p> <p>愛知県内初の景気対策として、住宅リフォーム助成事業の補正予算案が市から示されました。日本共産党は3月議会で住宅リフォーム助成について提案し、実施を求めてきました。</p> <p>(1) 助成の対象や周知について</p> <p>経済委員会では「下水道工事が対象になる」と説明されているのに、配られた資料に明記されていません。明記するとともに、わかりやすい周知について求めます。</p> |

| No. | 質問者 (質問日) | 要 旨 |
|-----|----------------------|---|
| | | <p>(2) 助成事業の経済波及効果を図るために、兵庫県明石市ではアンケート調査や産業連関表にもとづいて試算を行っています。明石市では約1.1倍の経済波及効果があったとされています。蒲郡市でも明石市のように事業の成果を検証するべきではないでしょうか。</p> <p>(3) 助成金を、市内で使える商品券で出して、経済波及効果を高めるべきではないでしょうか。</p> |
| 3 | 野 崎 正 美 (9月6日(月)) | <p>1 蒲郡市斎場の更新について</p> <p>(1) 基本構想の結果は</p> <p>(2) 今後の方針は</p> <p>(3) 幸田町との関わりは</p> <p>2 蒲郡中央バイパス(247号)について</p> <p>(1) 現状について</p> <p>(2) 今年度予算配分について</p> <p>(3) 今後の見通しについて</p> <p>3 投票区について</p> <p>(1) 参院選の結果について</p> <p>(2) 期日前投票について</p> <p>(3) 今後について</p> |
| 4 | 飛 田 常 年 (9月6日(月)) | <p>1 蒲郡市の高齢者福祉政策について</p> <p>(1) 高齢者不在不明問題について</p> <p>(2) 後期高齢者医療制度の現状と今後の課題について</p> <p>(3) 介護保険制度の現状と今後の課題について</p> <p>(4) 高齢者福祉施設の整備について</p> <p>2 児童虐待の現状と対策について</p> <p>(1) 蒲郡市の現状と対策について</p> <p>(2) 子ども条例の制定について</p> <p>(3) 民生委員の役割について</p> |

| No. | 質問者 (質問日) | 要 旨 |
|-----|----------------------|---|
| 5 | 大 向 正 義 (9月7日(火)) | <p>1 蒲郡競艇及び蒲郡市の将来について</p> <p>(1) 過去10年間及び平成22年度7月までの公営競技別売上・入場者数の経緯について</p> <p>ア 概要とトレンド(前年比等)の分析について</p> <p>イ 将来の予測及び動向について</p> <p>(2) 過去10年間及び平成22年度7月までの蒲郡競艇場の形態別売上・利用者数の経緯と利益について</p> <p>ア 概要とトレンド(前年比等)の分析について</p> <p>イ 将来の予測及び動向について</p> <p>(3) 以上からどのようなことが考察できるかについて</p> <p>(4) 競艇施設改善についての基本的考えの変更について</p> <p>(5) 今回の施設改善による基本理念について</p> <p>(6) 施設改善した場合の今後15年間の蒲郡競艇における形態別売上・利用者数の見込及び事業・利益計画について</p> <p>(7) 施設改善後における競艇事業廃止に伴う撤去費用について</p> <p>(8) 「施設改善は全面建替えでなく、耐震工事に限定すべきだ」について</p> <p>(9) 競艇に頼らない「豊かで自立した蒲郡」について</p> <p>2 南部保育園及びがまごおり児童館の改修工事について</p> <p>(1) 改修工事の概要について</p> <p>(2) 第一回説明会の内容と参加者の反応について</p> <p>(3) 以前の保育園改修実績について</p> <p>(4) 「蒲南の森」への建設について</p> <p>(5) 仮園舎の建設について</p> <p>(6) 第2回説明会の内容と参加者の反応について</p> <p>(7) 今後について</p> <p>3 蒲郡市医師会の委託費不正受給について</p> <p>(1) 第14回「弁論準備手続き」について</p> <p>(2) 裁判の今後について</p> |
| 6 | 波多野 努 (9月7日(火)) | <p>1 地域経済の活性化と市内業者の育成について</p> <p>(1) 住宅リフォーム促進事業について</p> <p>(2) 一般競争入札の参加資格について</p> |

| No. | 質問者 (質問日) | 要 旨 |
|-----|-------------------|--|
| | | <p>2 市民病院の経営健全化について</p> <p>(1) 医師確保の現状について</p> <p>(2) 休床中の60床の回復について</p> <p>3 小学校の統廃合について</p> <p>(1) 少子化の流れの中で統廃合について検討されたことがあるや否や</p> <p>(2) 昭和40年代に新設された4小学校の地域への定着度は</p> <p>(3) 今後の児童数の予測について</p> |
| 7 | 新実祥悟 (9月7日(火)) | <p>1 職員採用について</p> <p>(1) 正規職員の採用形態について</p> <p>(2) 非正規職員の採用形態について</p> <p>(3) 保護観察対象者の雇用について</p> <p>2 学校2学期制の検証について</p> <p>(1) 検証結果について</p> <p>(2) 授業、行事の改善変更について</p> <p>ア 授業について</p> <p>イ 学校行事について</p> <p>ウ 部活動について</p> <p>エ PTA行事について</p> <p>オ 地域との連携について</p> <p>(3) 生徒・児童の評価方法について</p> <p>ア 定期テストについて</p> <p>イ 補助的評価資料について</p> <p>(4) 新学習指導要領への対応について</p> <p>(5) 長期休暇のあり方について</p> <p>ア 休日の振替について</p> <p>イ 補充学習、その他の活動について</p> <p>ウ 夏休みの短縮について</p> |

| No. | 質問者 (質問日) | 要 旨 |
|-----|----------------------|--|
| 8 | 伴 捷 文 (9月7日(火)) | <p>1 COP10が開催されるが蒲郡市の環境問題の取り組みについて</p> <p>(1) COP10との関連事業について</p> <p>(2) 森とみどりづくりについて</p> <p>(3) 地球温暖化、環境問題について</p> <p>2 くじ港の廃船処理について</p> <p>(1) 状況について</p> <p>(2) 今後の対策について</p> <p>3 西浦町交番について</p> <p>(1) 交番が廃止されることについて</p> <p>(2) 今後の交番の対策と跡地について</p> |
| 9 | 伊 藤 勝 美 (9月7日(火)) | <p>1 風水害・地震災害への備えについて</p> <p>(1) 緊急輸送手段の確保について</p> <p>(2) 樋門管理に関する検討状況について</p> <p>(3) 庁舎内における非常用飲料水の確保について</p> <p>2 地域に伝わる伝統文化を活かした「絆(きずな)づくり」と「まちづくり」について</p> <p>(1) 伝統文化を活かした地域における「人と人との絆(きずな)づくり」について</p> <p>(2) 有形・無形の文化遺産を活かした「まちづくり」について</p> <p>(3) 文化庁が推進している「地域伝統文化総合活性化事業」への取り組みについて</p> <p>3 厚生労働省が推進している「学校欠席者情報収集システム」について(市民福祉部、教育委員会)</p> <p>(1) インフルエンザなどの集団感染に対する情報収集の現況について</p> <p>(2) 同システムの利活用について</p> |
| 10 | 鎌 田 篤 司 (9月7日(火)) | <p>1 蒲郡市職員の体制について</p> <p>(1) 職員の構成について</p> <p>(2) 職員の社会人採用の成果と今後の方向性について</p> |

| No. | 質問者 (質問日) | 要 旨 |
|-----|-------------------|--|
| | | <p>2 上ノ郷城跡の発掘調査の目的と成果並びに今後の保存と活用について</p> |
| 11 | 柴田安彦 (9月8日(水)) | <p>1 公契約と地域経済について 不況下にあつて、内需の拡大と同時に雇用条件の確保や経済ルールの確立が求められている。公契約にあつても例外ではなく、地域経済に寄与する上でも具体的な取り組みが必要ではないか。</p> <p>(1) 地元企業への発注機会の拡大について (2) 公共調達基本条例の制定について (3) 公契約条例の制定について</p> <p>2 中部土地区画整理事業の進め方について 本事業は地権者の権利制限や生活への影響が大きく、その遅れは深刻である。事業の進捗には予算確保と地権者の協力が欠かせない。市の進め方について伺う。</p> <p>(1) 事業進捗の状況と事業費確保について (2) 従前地の利用と損失補償について (3) 仮換地の使用収益の開始について (4) 行政処分 of 効力と市の姿勢について (5) 照応の原則について</p> <p>3 水道事業について 記録的な猛暑といわれる今夏の水道事業の運営状況について伺う。初めて受水のピークカットを行ったと聞くが、その具体的な方法や実績等を確認し、今後の運営に生かしたい。</p> <p>(1) 今夏の水源状況、給配水状況について (2) ピークカットの実績と効果について (3) 将来の水需要と承認基本水量について (4) 今後の県水の動向について</p> |

| No. | 質問者 (質問日) | 要 旨 |
|-----|-------------------|--|
| 12 | 来本健作 (9月8日(水)) | 1 地域総合交通の整備拡充について (1) 名鉄西尾・蒲郡線について (2) 巡回バス導入について (3) 海上航路について (4) 観光ベロタクシー導入について 2 「健康スポーツ立市宣言」について (1) 市民総スポーツ化について (2) 体育スポーツ施設の整備拡充について (3) 健康スポーツ立市宣言について |
| 13 | 小林優一 (9月8日(水)) | 1 ラグーナ蒲郡の経営状況について (1) 蒲郡海洋開発株式会社の決算における市の考え方について (2) 2006年8月における中期経営計画「608計画」の進捗度について (3) 蒲郡海洋開発株式会社に対する今後の市の対応について 2 蒲郡の里山づくりについて (1) 県事業「あいち森と緑づくり」による「里山林整備事業協定」について (2) 形原地域にて活動する春日桜会について (3) 蒲郡の里山づくりにおける今後の展望について 3 地方交付税交付金について (1) 地方交付税交付金の意義と算定方法について (2) 近隣における地方交付税交付金の交付団体の有無について (3) 地方交付税交付金の抱える問題点について (4) 地方交付税交付金に頼らない真に自立したまちづくりへ向けて |
| 14 | 大場康議 (9月8日(水)) | 1 蒲郡市民病院について (1) 診療予約時間と支払精算時間について (2) 医薬品、医療機器等の共同購入によるコスト削減についてと医薬品の適正在庫について(ジェネリック医薬品も含め) (3) 看護師不足について |

| No. | 質問者 (質問日) | 要 旨 |
|-----|-------------------|--|
| | | 2 生命の海科学館について (1) 夏期イベントの実績と今年度の予定 (2) 23年度以後の方向性について |
| 15 | 松本昌成 (9月8日(水)) | 1 ひきこもりの支援について (1) 蒲郡市内のひきこもりの実態について (2) 子ども・若者ビジョンにおける支援体制について (3) 若者サポートステーションの充実について (4) 青少年センターのかかわりについて (5) ひきこもりによる生活困窮者への対応について (6) 相談窓口の一元化について 2 災害時要援護者の避難支援対策について (1) 避難支援全体計画策定について (2) 災害時要援護者の名簿整備について (3) 災害時要援護者個別計画の策定について 3 空き地・空き家対策について (1) 苦情の現状と対応について (2) 消防本部の対応について (3) 条例化について |